

剣岳・早月尾根へ行く

2002年夏山情報7号

7 / 13

・・・7/12に続いて、天気を判断して、午前中を勝負に「剣岳」への登頂を決行した。
予定通り、早朝は天気もよく絶好調だったのであるが、台風の影響で天候は急激に悪化した。
2800mぐらいまで行きながら、あと往復1時間ほどのところで引き返したのは残念であった。
しかし、「山」で怖いのは、「雷」・・・くわばら、くわばら・・・途中退却して、大正解でした。

今日の日程

馬場島	4:40	-	松尾平	5:10	-	1200m	6:00	-	1400m	6:15	-	1600m	6:30	-	1800m	6:50	-	2000m	7:40	-	早月小屋	8:20	-	2450m	9:30	-	2600m	10:20	-	2800m	11:00	-	早月小屋	13:00	-	馬場島駐車場	15:00
-----	------	---	-----	------	---	-------	------	---	-------	------	---	-------	------	---	-------	------	---	-------	------	---	------	------	---	-------	------	---	-------	-------	---	-------	-------	---	------	-------	---	--------	-------

日本海は、ご覧のように・・・雲がかかっている。天気がかずれるのは時間の問題か。
ようやく、最初の剣岳西面の展望できるポイントに着いた。・・・久しぶりに見て、・・・やはりいい。
・・・最後のループのある直登を切り切ると、「毛勝三山」の展望台だ・・・



早月小屋の手前の三角点・・・ようやく三百六十度の展望が開けて・・・感動。
・・・ここまでくると、ようやく登ったという実感がする。
写真は、「毛勝三山」「早月小屋を手前に剣御前岳」



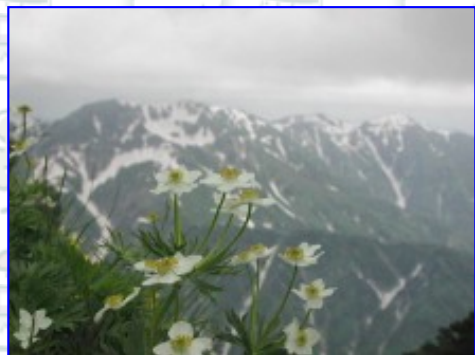
2 4 5 0 mの三角点より、「毛勝三山」「剣岳本峰」「小窓尾根」を望む。



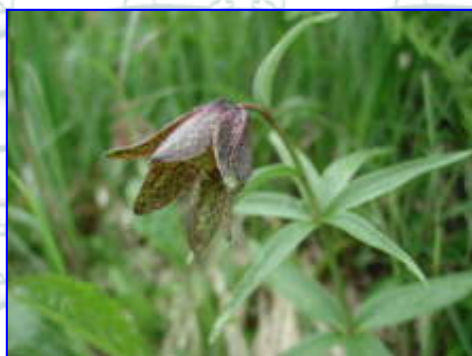
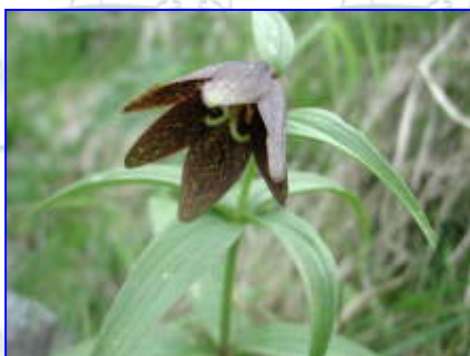
2 6 0 0 mの三角点より「後立山連峰」「大日岳」、もう一度「小窓尾根・マッチ箱のピーク」



2 7 0 0 m地点のコルからの花の写真・・・「毛勝山」「大日岳」をバックに可憐な花を捕らえて見た。



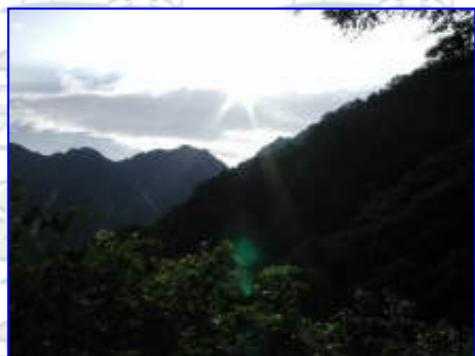
・・・「黒百合」のオンパレード、・・・こんなたくさんの「黒百合」を見たのは初めてで、感動してしまった。



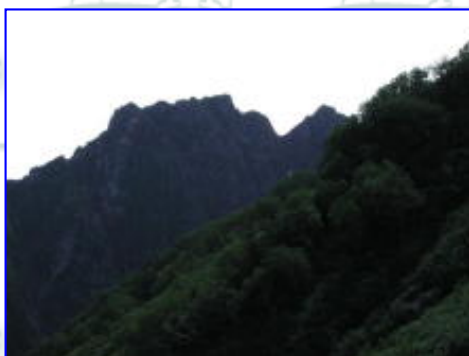
今年の異常気象を象徴しているように・・・ようやく「コバイケイソウ」「トウヤクリンドウ」がようやく咲き始める中、まだ「シャクナゲ」の花が咲いている・・・今年の「早月尾根」はお花畑が楽しそう・・・



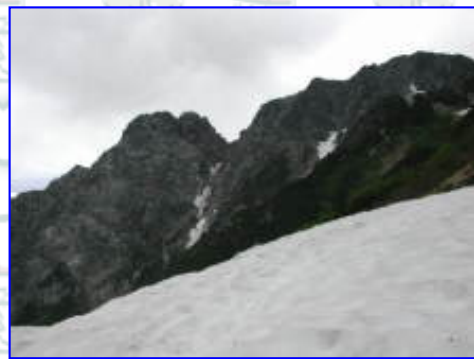
いよいよ、出発。4：40に駐車場から松尾平へ・・・この頃の夜明けは早い。松尾平へ着いた5時ごろには、写真のように白々として明るくなってきた。・・・朝日がさしてきた、しかし予想よりも天気が悪そうだ。なんとか、午前中までは天気が持って欲しいと祈りつつ・・・どんどん高度を稼ぐ。大日岳の山々が正面に見えてきた。・・・まだ残雪がしっかり残っている。



早月小屋の管理人「田制忍」さんです。・・・現在62才・・・まだまだ10年ぐらいは頑張りたいとおっしゃっています。小屋から望む・・・マッチ箱のピーク、右は小屋からの登り道からの早月小屋の全景です。



2600mから2800mまでの稜線・・・ここからいよいよお花畑のオンパレード。
いよいよ、岩場が近づいてくる。まだまだ雪渓も多い・・・注意が必要だ。・・・アイゼン、ピッケルは必要ない。



その他の花も、これから満開を迎えようとしている。
「イワカガミ」「シナノキンバイ」「ヨツバシオガマ」・・・



2800mを超えるとこの通り・・・もうガスがかかって、周りが見えなくなった。
・・・ラジオで天気予報聞くと・・・大雨・洪水・雷注意報がでている。
天気が崩れるのは時間の問題だ・・・この時点で、退却を決意。
・・・賢明な判断であった、まもなく、雨が強く降ってきた。・・・土砂降り。・・・大変な1日となった。
右の写真は、お花畑からの「毛勝三山」の写真



その他の花も、これから満開を迎えようとしている。
「ミヤマダイコンソウ」「ハクサンイチゲ」「オダマキ」……………

